

整理番号	36
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	研修会、講座、教室等の開催(交流)		今年のしごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	5 人権を尊重する気運が社会に根付き、豊かな人間性や社会性を身につけた人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 隣保館活動の推進		
事業の目的・概要	<p>【目的】 各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を通して、人権啓発と人権課題の解決を図る。</p> <p>【概要】 地域社会全体のなかで福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点として、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を行う。</p>			
事業の効果	【効果】 地区内外の住民交流が図れ、人権啓発と人権課題の解決を推進することができる。			
具体的な取り組み	全町を対象とした習字教室、生花教室、創作教室などの各種教室の開催による交流活動や人権教育講座、現地研修の開催などを通して、福祉の向上や人権啓発、人権課題の解決を推進する。また、人権に関する出前講座にも対応していく。			

【最終評価】

事務局	事業実績	地域住民を対象にした習字教室、英会話教室、生け花教室、押し花教室、体操教室、手芸教室、フラワーアレンジメント教室などの各種教室、人権教育講座、現地研修などを実施。						
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位	H23	H24	H25	H26	H27	H28
		教室等実施回数	178	179	148	(160) 131		
		参加者数			1,384	1,294		
		事業費(千円)	今年度予算額 384	今年度 424	決算見込額 366	差引	18	【説明】 58
	成果・効果	各種講座や教室の実施により、人権意識が高まり地域住民の交流・相互理解が推進されている。						
課題	人権教育講座、各種教室の参加者が限定的(地域・事業所)となっており、広範に参加を呼びかける必要がある。予定される北条文化会館廃止により、平成27年度から大栄文化センターで全町を対象とした事業を行うことになるため、集客手段についても検討を要す。							
改善方針	町報等による各種教室の周知を充実させる。参加が少ない教室は廃止等の整理を行う。また、より関心や興味が高まるような全町民を対象にした講座を計画する。あわせて、ニーズにあわせた開館時間等への変更を検討する。							
内部評価	最終評価	【意見等】・改善方針を確実に実施すること。 ・抜本対策を望む。全町民を対象とした計画が必要。						
	C							

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準	
A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	37
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	隣保館のあり方検討(人権学習・啓発拠点化事業)		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	5 人権を尊重する気運が社会に根付き、豊かな人間性や社会性を身につけた人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 隣保館活動の推進		
事業の目的・概要	【目的】 町内隣保館を一本化し、人権情報発信拠点としてふさわしいソフト事業について案を策定する。 【概要】 検討委員5人を委嘱し、平成27年度からの隣保館事業のあり方、内容等について協議し、案を策定する。			
事業の効果	【効果】 客観的な視点から、全体を対象とした隣保館事業の今後について検討を行うことができる。			
具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・9月に検討委員を委嘱し諮問。PTにおいて事務局案を提示するとともに自由な発想による検討案を提案していただく。(1回) ・11月上旬に検討委員会で答申案の検討。(2回目) ・11月下旬に答申を受け、教育長、町長協議を経て、予算案に反映。 			

【最終評価】

事務局	事業実績	隣保館運営審議会兼児童館運営委員会にプロジェクトチームを設け、来年度以降の大栄文化センターを中心とする隣保館・児童館事業運営のあり方について検討していただき、12月11日に答申を受けた。 ・プロジェクトチーム会議3回開催(第2回11月9日(日)、第3回12月8日(月))						
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位	H23	H24	H25	H26	H27	H28
		開催回数/回				(3)	3	
		事業費(千円)	今年度予算額 45	今年度前年度決算額 0	今年度決算見込額 39	差引 6	【説明】 -39	
	成果・効果	関係者の意見を参考として事業のあり方を検討することができた。						
	課題	事業運営のあり方についての答申内容を尊重しながら、実施事業の詳細について計画していく必要がある。						
改善方針	-							
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし						
		C						

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	38
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	集会・教室等の開催		今年のしごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	5 人権を尊重する気運が社会に根付き、豊かな人間性や社会性を身につけた人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	8 児童館活動の推進		
事業の目的・概要	<p>【目的】 遊びや季節に応じた行事などを通して、児童の健全育成と情操を豊かにするとともに、子ども会・保護者の育成支援を行う。</p> <p>【概要】 季節に応じた行事などを実施し、児童館活動の推進を図る</p>			
事業の効果	【効果】 児童の健全育成と情操を豊かにすることが期待できる			
具体的な取り組み	年間を通して、ちまき作り・七夕祭り・夏休み自由研究・正月遊び大会・ひな祭りなどの季節に応じた行事や、工作教室、交通安全教室、防災教室、こどもふれあい祭りなど各種行事を開催する。			

【最終評価】

事務局	事業実績	児童館で、季節に応じた行事やクッキング・工作教室など児童が興味を持つ行事を開催している。						
	指標 (具体的な数値目標) の達成度	指標名/単位	H23	H24	H25	H26	H27	H28
		教室等実施回数	39	39	32	(36) 34		
		参加者数			355	392		
		事業費 (千円)	今年度予算額 142	今年度 決算見込額 74	127	差引	15	【説明】 -53
	成果・効果	児童が集う機会を提供し、仲間づくりと情操を育む場になっている。						
	課題	参加者が少ない。児童館から離れた地域に住む児童等には交通事情により参加しにくい。予定する平成27年度からの町内1館体制(大栄児童館)に対する全町を対象にした利用者の利便性、事業展開を図る必要がある						
改善方針	じどうかんだより等により全町民対象の施設であることを周知するとともに、より興味を引くような行事等の実施を検討する。また、ニーズにあわせた開館時間等への変更や、巡回バス等の交通手段についても検討する。							
内部評価	最終評価	【意見等】・改善方針を確実に実施すること。						
	C							

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準	
A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	39
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	安全な遊び場の提供		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	5 人権を尊重する気運が社会に根付き、豊かな人間性や社会性を身につけた人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	8 児童館活動の推進		
事業の目的・概要	【目的】 遊びを通して児童の健全育成と情操を豊かにする 【概要】 遊戯室や室内遊具、図書の利用など。			
事業の効果	【効果】 遊びを通して児童の健全育成と情操を豊かにすることができる			
具体的な取り組み	原則日曜、祝祭日、年末年始の休みを除き、児童館を開館。			

【最終評価】

事務局	事業実績	遊戯室を解放して遊びの場としている。また、図書室では、児童だけでなく、幼児と保護者が読み聞かせなどで利用している。						
	指標 (具体的な 数値目標) の達成度	指標名/単位	H23	H24	H25	H26	H27	H28
		利用者数						
		事業費 (千円)	今年度予算額: 8,599 前年度決算額: 8,515	今年度 決算見込額: 8,387	差引	212:【説明】 128		
	成果・効果	安全な遊びの場として利用され、児童の健康増進・情操育成につながっている。また、家族等不在時の安全な居場所にもなっている。						
	課題	利用者の範囲が児童館周辺地域及び比較的近距离に住む児童等がほとんどとなっている。予定する平成27年度の町内1館体制(大栄児童館)に対する、町全域を対象にした利用者の利便性を図る必要がある。						
改善方針	じどうかんだより等により、全町民を対象とした施設であることを周知する。巡回バス等交通手段について検討する。							
内部評価	最終評価	【意見等】・改善方針を確実に実施すること。 C						

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準	
A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	41
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	スポーツ県外派遣費補助金		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	3 部活動やスポーツクラブの充実と全国大会派遣		
事業の目的・概要	<p>【目的】 北栄町スポーツ県外派遣費補助金 県外のスポーツ大会に出場する小・中学生に対し、参加経費の一部を補助することにより、スポーツ振興に寄与する。</p> <p>【概要】 鳥取県・鳥取県中部の代表として県外のスポーツ大会に出場する町内の小・中学生に対し、参加に要する経費の一部を補助する。</p>			
事業の効果	<p>【効果】 本事業の実施により、町のスポーツ競技力向上を図る。</p>			
具体的な取り組み	<p>県予選を経て出場する、県外で行われる中国大会または全国大会に出場する、小・中学生の選手、監督及びコーチに、大会出場に係る旅費、宿泊費、参加費のうち、個人20,000円、団体100,000円を上限とし、1/3以内の額を補助する。</p>			

【最終評価】

事務局	事業実績	9大会の県外派遣について交付決定を行った。					
	指標 (具体的な 数値目標) の達成度	指標名/単位				H26	
		補助選手/人				21	
		補助団体/団体				3	
	成果・効果	県外大会への出場に対する支援を行い、町のスポーツ競技力向上の一助となった。					
		課題					
	改善方針	引き続き事業を継続する。					
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	42
担当課名	教育総務課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	生徒派遣費補助金		今年のごと	チラン等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	3 部活動やスポーツクラブの充実と全国大会派遣		
事業の目的・概要	【目的】	文部科学省・中学校体育・文化運動などが主催・共催する全国大会・中国大会に参加する経費を補助することにより、保護者の経済的負担軽減を図るとともに、学校教育における体育・文化活動の振興を図る。		
	【概要】	学校教育に位置づけられる部活動が県大会などの選考会を経て参加する全国・中国大会の参加生徒及び外部指導者1名に対し、旅費、宿泊費、参加費の全額を補助する。		
事業の効果	【効果】	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動において全国・中国大会出場を目標に掲げ活動の推進を図る。 ・運動部においては、体力の向上、文化部においては、芸術性の感性を磨くとともに、共通して専門的技量の向上を図る。 ・団体種目では、仲間づくりや協調性など人間力の向上を図る。 		
	具体的な取り組み	・部活動において県大会などの選考会を経て参加する全国・中国大会の参加費(旅費・宿泊費・参加費)の全額を補助する。		

【最終評価】

事務局	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・北条中：13部(全校189名)のうち1部(生徒13名、外部指導者1名)、大栄中：12部(全校230名)のうち3部(生徒6名、外部指導者2名)が中国大会へ参加した。参加経費を補助し、保護者の負担軽減を図る。(一部、参加経費補助済み)。 ・大栄中：陸上部(生徒1名)が、全国大会へ参加した。参加経費を補助し、保護者の負担軽減を図る。 ・部活動の取り組みの成果として、技術の向上や他県代表との競技を通じての交流を図ることができた。 					
	指標 (具体的な数値目標) の達成度	指標名/単位	H23	H24	H25	H26	
		参加経費(2中学校)	1000千円	893千円	677千円	782千円	
		北条中(1部)補助者数				14人	
		大栄中(3部)補助者数				9人	
		事業費(千円)	今年度予算額 782 前年度決算額 677	今年度 決算見込額 782	差引	0	【説明】補助金782千円 -105
成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・高い目標を持ち部活動に取り組むとともに、専門技量向上や豊かな人間づくりの取り組みができています。 ・参加経費を補助することにより保護者の負担軽減と、家庭事情に関係なく大会参加できる環境づくりを行っている。 						
課題	・特になし。						
改善方針	【継続】 ・部活動に伴う必要最低限の経費への補助であり、学校教育上必要であり、かつ、教育的な意義、保護者の負担軽減の観点から必要であると考えます。						
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	43
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	スポーツ表彰の実施		今年のごと	テラシ等
				無
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	3 部活動やスポーツクラブの充実と全国大会派遣		
事業の目的・概要	<p>【目的】 本町の体育、スポーツの発展のため功績があった者又は優秀な成績を取めた選手、団体を表彰し、さらなる発展を図る。</p> <p>【概要】 各賞に推薦された者を選考委員会の選考により決定する。</p>			
事業の効果	<p>【効果】 町民がスポーツに積極的に参加し、自らの夢を実現させる人を表彰することにより、スポーツ人口を増やすことが期待される。それにより、本町の体育、スポーツの発展が図れる。</p>			
具体的な取り組み	<p>北栄町スポーツ表彰に関する要綱の規定に基づき次のとおり表彰する。</p> <p>(1) 体育功労賞(2) 優秀指導者賞(3) スポーツ最優秀賞(4) スポーツ優秀賞(5) スポーツ敢闘賞(6) スポーツ奨励賞(7) スポーツ特別賞</p>			

【最終評価】

事務局	事業実績	選考委員会を開催し、187名の被表彰者を決定した。表彰式は平成27年2月22日に実施する。					
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位				H26	
		被表彰者数				187	
		事業費 (千円)	今年度予算額 396	今年度 決算見込額 443	今年度 396	差引	0【説明】 47
	成果・効果						
課題							
改善方針							
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準	
A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	44
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	指定管理者北栄スポーツクラブによる各種スポーツ大会の実施		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目 6-6	
	具体的な目標	4 各種スポーツ大会の開催		
事業の目的・概要	<p>「北栄スポーツクラブ事業」として、</p> <p>【目的】 北栄スポーツクラブを指定管理者として町内体育施設の管理、主な社会体育事業の実施を委託し、町民が生涯を通じて豊かで活力ある生活を営むため、「だれもがいつでもどこでも」気軽に楽しめる生涯スポーツ及び競技スポーツを推進する。</p> <p>【概要】 ① 北栄スポーツクラブ活動(事業名 北栄スポーツクラブ(ジュニアの部、成人の部)活動) ② 主な社会体育事業の実施(事業名 指定管理者北栄スポーツクラブによる各種スポーツ大会の実施) ③ 町内体育施設の管理(事業名 北栄スポーツクラブによる施設管理の実施)</p>			
事業の効果	<p>【効果】 北栄スポーツクラブを指定管理者として、施設の管理と事業の実施を一括して行うことにより、施設の効率的な運用と事業の効果的な実施が期待できる。</p>			
具体的な取り組み	<p>① 北栄スポーツクラブ活動 ○ジュニアの部 18団体 別紙「①平成26年度ジュニアクラブ活動状況」参照 ○成人の部 59団体 別紙「②成人の部」参照</p> <p>② 主な社会体育事業の実施 別紙「③平成26年度北栄スポーツクラブ各種大会開催状況」参照 【実施中】大栄ナイター野球リーグ、北栄ナイター野球リーグ、親子水泳教室 ○実施済大会(平成26年8月15日現在) 北栄地区春季野球大会、北栄町ゴルフ大会、東伯郡民体育大会、北栄地区夏季野球大会 ○天候不良により中止になった大会 夏季グラウンド・ゴルフ大会、県シニア軟式野球交流大会、ナイトウオークin北栄</p> <p>③ 町内体育施設の管理 B&G海洋センター、北栄体育館、大栄体育館、大誠体育館、勤労者体育センター、北栄ふれあい会館、大栄ふれあい会館、北栄野球場、大栄野球場、北栄運動場、大栄運動場、北栄多目的広場</p>			

【最終評価】

事務局	事業実績	(1)北栄スポーツクラブ活動 ○ジュニアの部 18団体 別紙「①平成26年度ジュニアクラブ活動状況」参照 ○成人の部 59団体 別紙「②成人の部」参照 (2)主な社会体育事業の実施 別紙「③平成26年度北栄スポーツクラブ各種大会開催状況」参照 ○天候不良により中止になった大会 夏季グラウンド・ゴルフ大会、県シニア軟式野球交流大会、ナイトウオークin北栄、秋季野球大会 (3)町内体育施設の管理 B&G海洋センター、北栄体育館、大栄体育館、大誠体育館、勤労者体育センター、北栄ふれあい会館、大栄ふれあい会館、北栄野球場、大栄野球場、北栄運動場、大栄運動場、北栄多目的広場					
	指標(具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位 _____ _____ _____					
	成果・効果	北栄スポーツクラブを指定管理者として、施設の管理と事業の実施を一括して行い、施設の効率的な運用と事業を効果的に実施した。					
	課題	指定管理者に対して、施設のさらなる効率的な運用を求める必要がある。参加自治会数を増やす。					
	改善方針	引き続き継続 参加自治会数増・自治会におけるスポーツ振興の後押しとして、スポーツグランプリ表彰制度を平成27年からスタート。					
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準	
A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

平成26年度ジュニアクラブ活動状況

種目	活動日	時間	活動場所など
北条剣道	月・水・土曜日	9:00~20:30	北条ふれあい会館剣道場
北条野球	火・木曜日	17:00~19:30	北条運動場(4月~11月・3月)※12月~1月土曜日晴天 北条体育館(土曜日)
	土曜日	13:00~17:00	雨天時と12月~2月土曜日) 北条小学校体育館(12月~2月火曜日)
北条卓球	月・水曜日	7:30~19:30	北条小学校体育館
	土曜日	9:00~12:00	
北条バレーボール	月・木曜日	7:30~20:00	海洋センター・アリーナ
	土曜日	3:00~17:00	
北条ミニバスケットボール	火・水・金曜日	7:00~20:00	北条体育館
	土曜日	9:00~12:00	
北条バドミントン	月・木曜日	9:00~20:30	北条体育館
	月・水曜日	18:00~21:00	
北条サッカー	土曜日	8:30~13:00	北条運動場(月・土曜日と木曜日12月~2月) 北条小学校校庭(木曜日4月~11月・3月) 北条小学校体育館(月・木曜日雨天時)
	月・水・土曜日	8:30~20:30	大栄武道館剣道場
大栄サッカー (おだいぼFC)	月・木曜日	7:30~19:00	大栄小学校グラウンド(月・木・土曜日)
	土曜日	9:00~11:30	お台場公園多目的広場(土曜日)
大栄バドミントン	月・木曜日	8:30~20:00	大栄中学校体育館
大栄バレーボール	火・木・土曜日	7:30~20:00	大栄小学校体育館
大栄ミニバスケットボール	月・水曜日	8:00~20:00	大栄小学校体育館(月・水曜日、金曜日11月~2月)
	金曜日	9:00~21:00	大栄中学校体育館(金曜日4月~10月・3月)
大栄野球	水・金曜日(4月~10月・3月)	6:00~19:00	大栄運動場
	土曜日	3:30~18:00	勤労者体育センター(土曜日雨天時)
大栄卓球	日曜日(4月~10月・3月)	8:30~12:00	大栄中学校体育館(水曜日10月~3月、金曜日11月~2月18:00~20:00)
	火・金曜日	7:30~20:00	大栄体育館
水泳	月・木曜日(6月~9月)	8:30~20:00	海洋センター・プール(6月~9月)
	木曜日(9月~5月)	8:30~20:00	海洋センター・アリーナ(プール閉館時)
柔道	月・木曜日	8:30~20:30	大栄武道館柔道場
陸上	水曜日	6:00~18:00	大栄小学校グラウンド
	金曜日	7:00~18:30	(雨天時:大栄小学校体育館)
ドッジボール (くろぼくガッツ)	火・木曜日	18:00~20:30	勤労者体育センター(火曜日) 大栄体育館(木曜日)
	土曜日	8:50~12:00	大栄小学校体育館(土曜日)
合計			

②成人の部

NO. 1

部 名	活 動 日 時	場 所	人 数
バスケットボール部	毎週 金 20:00~22:00	北条中学校体育館	21
北条バレーボール部	毎週 火・金 20:00~22:00	北条体育館	34
北条バドミントン部	毎週 月・木 20:00~22:00	北条体育館	6
水 泳 部	毎週 月・木 (5~9月) 19:00~20:30	海洋センター・プール	17
北条サッカー部	毎週 火 (3~12月) 20:00~22:00	お台場多目的広場	12
	毎週 火 (1・2月) 20:00~22:00	北条中学校	
北条剣道部	毎週 月 20:00~22:00	北条ふれあい会館	
北条卓球部	毎週 火・水・金 19:30~21:30	北条小学校体育館	14
北条グラウンドゴルフ部	毎週 木・木・土(4~8月) 6:30~ 8:30	グリーンランドほうき	63
	(9・10・11・12・3月) 13:30~15:30		
北条ゲートボール部	毎週 火・木・土 13:30~15:30	希望の館	
北条ソフトボール部	随 時	北条運動場	12
陸 上 部	随 時	北条中学校グラウンド	6
北条軟式野球部	随 時	北条野球場	23
銃 剣 道 部	随 時	各 自	
ゴ ル フ 部	随 時	各 自	1
綱 引 き 部	随 時	各 自	
大栄バレーボール部	毎週 火 20:00~22:00	大栄中学校体育館	18
	毎週 火・金 20:50~21:50	大栄体育館	
大栄バドミントンクラブ	毎週 月・木 20:00~22:00	大栄体育館	5
テ ニ ス 部	毎週 木 (4~10月) 20:00~22:00	お台場テニスコート	1
	毎週 木 (11~3月) 20:00~22:00	大栄中学校体育館	
柔 道 部	毎週 月・木 18:30~20:30	大栄武道館	8
ソフトテニス部	毎週 水・土 14:00~17:00	大栄テニスコート	
大栄軟式野球部	随 時	大栄野球場	
大栄サッカー部	随 時	お台場多目的広場	
大栄剣道部	随 時	大栄武道館	14
大栄卓球部	随 時	大栄体育館	
大栄ソフトボール部	随 時	大栄野球場	
大栄ゲートボール部	随 時	社会福祉センターグラウンド	
駅 伝 部	随 時	各 自	

クラブ名	種目	活動日時	場所	人数
アカシヤ	インディアカ	毎週 木 20:00~21:00	海洋センター	2
くるりん	新体操	毎週 日 17:00~18:00	海洋センター	18
ヨーガ	ヨーガ	随 時	海洋センター	
ひまわり	エアロビック	随 時	北条ふれあい会館	
バウンドテニス	バウンドテニス	毎週 水・日 19:30~21:30	海洋センター	5
フルーツ	バウンスポール	毎週 月・金 14:00~16:00	海洋センター	12
うさびよん	トランポリン	毎週 日 19:30~21:30	海洋センター	13
		毎月第2土曜日 13:00~16:00		
		毎月第4日曜日 9:30~12:30		
コスモス	ソフトバレー	毎週 月・金 20:00~22:00	海洋センター	32
ナデシコ	ソフトバレー	毎週 水 20:00~22:00	海洋センター	9
トトロ	バドミントン	毎週 土 19:30~22:00	北条体育館	22
		毎週 月・木 20:00~22:00		
さつきクラブ	バウンスポール	毎週 土 19:30~21:30	海洋センター	4
ビーチバレー	ビーチバレー	毎週 月・木 14:00~16:00	海洋センター	10
悠々クラブ	太極拳	毎週 水 19:30~21:30	北条ふれあい会館	6
		毎週 土 14:00~16:00		
杏仁クラブ	太極拳	第1、第2、第3金 19:30~21:30	北条ふれあい会館	3
ペタンク	ペタンク	毎週 土 13:30~14:30	海洋センター	8
北条太極拳	太極拳	随 時	海洋センター	
北条三浦会	踊り	随 時	北条ふれあい会館	3
大栄太極拳	太極拳	毎週 水 20:00~21:30	勤労者体育センター	20
大栄チェリーズ	バウンドテニス	毎週 水・日 19:00~22:00	大栄ふれあい会館	7
ピンポン教室	ピンポン	毎週 金 19:30~21:30	大栄体育館	5
コスモス	バドミントン	毎週 土 10:00~12:00	大栄体育館	7
ヤマケンズ	バスケットボール	毎週 月 20:00~22:00	大栄ふれあい会館	4
マリーシックス	バレーボール	毎週 木 20:00~22:00	大栄ふれあい会館	6
役場バドミントン	バドミントン	毎週 火 17:30~19:30	大栄体育館	
アスリートスマッシュ	バドミントン	毎週 火・金 20:00~22:00	大栄ふれあい会館	16
大栄羽球	バドミントン	毎週 月・水・木・土 18:30~21:30	大栄体育館	6
		毎週 火・金 19:30~21:30	大誠体育館	
ふれあいバドミントン	バドミントン	毎週 日・火 20:00~22:00	大栄ふれあい会館	5
FORUM	ソフトバレー	毎週 土 20:00~22:00	大栄ふれあい会館	8
ABCミラン	フットサル	毎週 金 20:00~22:00	勤労者体育センター	5
居合道部	居合道	毎週 日 9:00~12:00	海洋センター	6
パットクラブ	パットゲームスター	毎週 金 9:00~11:00	海洋センター	
ハイカロリー	フットサル	毎週 日 20:00~22:00	勤労者体育センター	4
ボウリング部	ボウリング	随 時	各 自	

平成26年度北栄スポーツクラブ各種大会結果等

期日	大会・教室等	チーム数	参加人数	優勝	準優勝	3位	3位	備考
4月20日	北条地区春季野球大会	4	60	宝製菓	笑乱狂	寺方工作所	松神	
5月10日 ～ 月日	大栄ナイター野球リーグ開幕	15	延べ 1176 (49試合)	高尾クラブ	六尾野球部	大島カープ		A級
				妻波野球部	由良4区野球部	瀬戸倶楽部		B級
6月1日～ 10月15日	北条ナイター野球リーグ開幕	12	延べ720 (30試合)	田井	役場	下神		A級
				笑乱狂	弓原	プリーズ		B級
6月22日	夏季グラウンドゴルフ大会							雨天中止
6月22日	第5回県シニア軟式野球交流大会							雨天中止
6月22日	第10回北栄町ゴルフ大会	5	66	河口正憲	篠原重義	大西孝彦		一般の部
				長谷川繁美	久文晴夫	中本仁志		シニアの部
				由良	下北条	大誠		団体の部
7月12日 ～20日	第60回東伯郡民体育大会		1058	琴浦町	北栄町	三朝町	湯梨浜町(4位)	男子
				北栄町	湯梨浜町	琴浦町	三朝町(4位)	女子
7月27日	北条地区夏季野球大会	7	84	田井	土下	松神	イーグルス	
8月4～28日	親子水泳教室		延べ81					計7回(参加者15名)
8月9日	ナイトウォークin北栄							台風中止
8月18～20日	自然体験セミナーin隠岐		32					2泊3日
8月31日	北栄町ソフトボール大会	40	480	原A	大谷A	由良宿3区	西園	自治会数36
9月10～13日	カヌー教室		延べ30					計4回(参加者
9月14日	中部地区駅伝競走大会	全18	30	一般の部 北栄A1位 北栄B7位 北栄C10位				北栄町3チーム出場
9月14日	北栄町グラウンド・ゴルフ大会	31	214	みどり西団地	みどり一区A	松神		自治会数23
9月21日	第11回北栄町ゴルフ大会	5	67	森本眞樹男	真住宏行	杉川義昭		一般の部
				久文晴夫	石賀政一	田口喜八郎		シニアの部
				由良	下北条	栄		団体の部
9月28日	北栄町町民運動会	29自治会	1500	曲	下神	由良宿1区		大自治会
				北条島	国坂東	さくら団地		中自治会
				岩坪・高千穂	向山団地	国坂中団地		小自治会
10月5日	秋季野球大会							雨天中止
11月8～9日	米子・鳥取間駅伝競走大会	全51	30	郡市町村の部(全10チーム) 北栄A3位 北栄B10位				北栄町2チーム出場
11月16日	北栄町駅伝競走大会	26	364	大谷	緑ヶ丘団地	妻波		自治会の部
				園芸試験場	米里F			一般の部
11月23日	北栄町バレーボール大会	29	348	由良宿2区	みどり南団地	大島	西園	男子
		16	192	由良宿3区	西高尾	大島	北尾	女子
12月14日	北栄町剣道大会		31					4部門
12月14日	北栄町バドミントン大会	目活芸 32 ク ラブ?	340	大谷A	由良宿2区A	妻波A	みどり南団地	A級
				別所	みどり西団地	曲	由良宿3区	B級
1月1日	元旦マラソン&ウォーキング大会		303					雪
1月25日	北栄町町民卓球大会							A級
								B級
2月1日	北栄町パットゲームスター大会							
2月7日	ジュニアスキー教室							恩原スキー場
2月15日	北栄町バスケットボール大会							男子
3月1日	指導者講演会							女子
								講師:山口香

整理番号	45
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	すいか・ながいも健康マラソン大会の実施		今年のごとくチラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目
	具体的な目標	4 各種スポーツ大会の開催	
事業の目的・概要	<p>【目的】 「名探偵コナンに会える」北栄町で、全国に名を誇る大衆すいか・砂丘ながいも畑の中を楽しく走り、健康・体力づくりを推進し、さらに、環境にやさしい風車や白砂青松の砂丘地など、本町の文化・産業を全国に広く発信しながら、魅力あるふるさとづくりを推進する。</p> <p>【概要】 お台場公園多目的広場を発着点として、3km、5km、10kmの各コースで実施。参加者には、大会オリジナルTシャツ、すいか食べ放題、ながいもトロロ汁を準備し、本町の文化・産業を知っていた</p>		
事業の効果	<p>【効果】 マラソン大会を開催することにより、健康・体力づくりを推進しながら、北栄町を広く全国に発信し、本町の文化・産業の発展に資する。</p>		
具体的な取り組み	<p>第27回大会 平成26年7月6日(日)開催 お台場公園多目的広場を主会場として、3km、5km、10kmの3コースで実施する。</p>		

【最終評価】

事務局	事業実績	第27回大会を参加申込者数4,729人で開催した。						
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位	人			H26		
		申込者数/人				4729		
	成果・効果	事業費(千円)	今年度予算額	16,145	今年度	15,954	差引	191【説明】 △ 193
			前年度決算額	15,761	決算見込額			
	課題	毎年、全国から募集定員を上回る参加をいただいております。本町の文化・産業を全国に広く発信しながら、魅力あるまちづくりに寄与している。						
改善方針	暑い時期の開催であるため、熱中症に対する対策を行っているが、さらに充実する必要がある。また、開催時期の変更を検討する必要がある。道路の交通規制についても、十分な周知が必要である。							
内部評価	最終評価	【意見等】-本町住民の積極的参加の工夫を望む。 -ボランティアの中にもスイカが食べられなかったと言われた人があったので、皆さんが食べられるよう検討を。 -トイレの数が少ない。						
	C							

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	47
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	訪問型ニュースポーツ体験事業		今年のごと	チラシ等
				有
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	6 地域住民の健康増進		
事業の目的・概要	【目的】 気軽にスポーツに親しむ機会を提供し、新たな事業対象者を取り込むことにより、生涯スポーツ人口の裾野を広げていく。 【概要】 自治会公民館など参加者の希望する身近な場所に町スポーツ推進委員が訪問し、参加者の希望に応じたニュースポーツ種目を指導する。			
事業の効果	【効果】 従来の「来場型」事業に参加するまでの積極性はなくても、「身近な場所で気軽にできるなら、やってみたい。」という参加者層を取り込むことにより、気軽に参加できる生涯スポーツを推進する。			
具体的な取り組み	小学校親子会、自治会のいきいきサロンなどのほか、今年度から事業所を対象に加え、町スポーツ推進委員がニュースポーツ、体操、レクリエーションなどの体験・指導を行う。			

【最終評価】

事務局	事業実績	小学校親子会、自治会のいきいきサロンなどのほか、今年度から事業所を対象に加え、町スポーツ推進委員がニュースポーツ、体操、レクリエーションなどの体験・指導を行った。 下記実績は1月末現在。					
	指標 (具体的な数値目標) の達成度	指標名/単位					
		実施回数/回		11			
	事業費 (千円)		今年度予算額	48	今年度	差引	48【説明】
			前年度決算額	15	決算見込額		15
成果・効果	新たな種目を取り入れ、ニュースポーツの普及を図っている。 地域における自主的なスポーツ・レクリエーション・体力づくりの振興						
課題	実施回数の減少						
改善方針	利用してほしい対象ごとにポイントを絞って活用方法やメリットを周知するなど、広報周知の工夫。						
内部評価	最終評価	【意見等】・町民に周知できていない。					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	48
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	ウォーキングのまち北栄町推進事業		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	無	
	具体的な目標	6 地域住民の健康増進	その他共通ビジョン項目 2-4 6-5	
事業の目的・概要	【目的】 年齢、体力にかかわらず気軽に取り組み、有酸素運動で心肺機能、体を鍛えられるウォーキングにより運動の裾野を拡大する。 【概要】 北栄町の恵まれた自然環境、文化的財産をテーマに年間を通じてウォーキング大会を実施する。			
事業の効果	【効果】 ウォーキングの推進により、日頃の運動不足を解消し基礎体力をつけ、肥満や生活習慣病を防ぐ。			
具体的な取り組み	年4回、テーマに沿ったコースを設定して実施。 1 桜と菜の花ウォーク(2箇所の菜の花畑と由良川沿いの桜並木を巡り歩く) 2 第2回ほくえいサザンクロスウォーク(東西約20キロと南北約5キロの2コースを設定) 3 歴史探訪ウォーク-北条平野を歩く-(米里~弓原浜を歴史解説を交えて歩く) 4 ほくえい秋の味覚ウォーク2014(町内のグルメスポットを巡り歩く)			

【最終評価】

事業実績	当初計画どおり年4回実施 第1回 4月6日実施 桜と菜の花ウォーク 参加者数36人 第2回 5月18日実施 第2回ほくえいサザンクロスウォーク 参加者数34人 (ウォーキング立県19のまちを歩こう事業認定大会) 第3回 9月20日実施 歴史探訪ウォーク 参加者数38人 第4回 11月15日実施 ほくえい秋の味覚ウォーク2014 参加者数67人 (ウォーキング立県19のまちを歩こう事業認定大会)						
	指標 (具体的な数値目標) の達成度	指標名/単位				H26	
		参加人数(延べ)/人				175	
		事業費(千円)	今年度予算額	123	今年度前年度決算額	192	差引
成果・効果	北栄町の恵まれた自然環境、文化遺産をテーマに年間を通じてウォーキング大会を実施し、ウォーキングを推進した。						
課題	参加者のさらなる拡大が必要である。						
改善方針	関係団体と内容の精査を行い、引き続き継続する。事業実施にあたっては、十分に広報を行う。						
内部評価	最終評価	【意見等】・地道な活動を望む。 ・「歴史探訪ウォーク」と事業をあわせることはできないか。					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準	
A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	49
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	公民館講座の充実		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 公民館活動の推進		
事業の目的・概要	<p>【目的】幅広い年代に多様な学習機会を提供するという公民館の役割を果たすため、多様な講座を開設し、公民館に足を運ぶきっかけになるよう、学習機会を提供する。</p> <p>【概要】青少年講座・シニアクラブ・成人対象講座・自治会生涯学習部長研修会など年代・目的に合わせた講座を開設し、年間計画を立案し実施する。</p>			
事業の効果	<p>【効果】*幅広い年代の集う公民館として学習機会を提供する。 *中央公民館としての責務を遂行するため、地域活動の中で自治会の果たす役割について研修を行い、自治会の公民館活動を支援するために中央公民館が情報提供や相談の機能を発揮する機会となる。</p>			
具体的な取り組み	<p>① シニアクラブ・・・開講式・総合学習8回・コース別学習10回・屋外研修・スポーツ交流会・閉講式を実施</p> <p>② 成人対象講座・・・韓国語講座</p> <p>③ 自治会まちづくり役員研修会・・・年2回実施予定</p>			

【最終評価】

事務局	事業実績	<p>①シニアクラブ・・・年間20名のコース別学習に入室もあり、TCC効果が伺える。総合学習内容の検討が必要。</p> <p>②成人講座・・・「韓国まるかじり」国際知識を学ぶ機会の提供ができた。キムチづくりサークルへとつなげることができた。</p> <p>③自治会まちづくり・・・1回目の実施済み。2回目は3月8日実施予定</p>					
	指標 (具体的な数値目標) の達成度	指標名/単位	H23	H24	H25	H26	
		シニアクラブ会員数	158	148	153	150	
		成人対象講座参加延人数	着付け教室 2回延5名	アロマココロとカラダ教室 3回延64名	トールペイント2回開催 18名参加 サークル化	韓国まるかじり5回シリーズ 延83名 サークル化	
	自治会まちづくり役員研修会参加者数	31自治会38名	27自治会30名	29自治会41名			
	事業費 (千円)	今年度予算額	今年度 776	決算見込額	差引	0【説明】	776
成果・効果	<p>①シニアクラブ・・・コース別学習は参加者も多く、学習意欲があり、学習機会の提供ができた。</p> <p>②成人講座・・・韓国まるかじりは、毎回15名～19名の参加者があり、国際知識を学ぶよい機会として提供できた。また、サークル化へつなげることができ、公民館へ足を運ぶきっかけづくりとなった。</p> <p>③自治会まちづくり役員研修会・・・対象者にとって、研修の場となり、情報提供ができた。</p>						
課題	<p>①シニアクラブ・・・総合学習の参加者が少なく、住民にも参加を呼び掛けたり、コース別学習の機会に周知し、自由に参加できることを呼び掛けたい。</p> <p>②成人講座・・・韓国まるかじりはサークルとして立ち上げた。</p> <p>③自治会まちづくり役員研修会・・・参加者の減少</p>						
改善方針	<p>①シニアクラブ・・・総合学習の内容検討・多様な機会に周知の徹底をする</p> <p>②成人講座・・・韓国まるかじりは、次の国際講座へと継続につなげていきたい</p> <p>③自治会まちづくり役員研修会・・・参加者に魅力ある研修会とするには、1回目・2回目の内容を違える必要があり、検討が必要。</p>						
内部評価	最終評価	【意見等】 ・特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	50
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	北栄文芸の編集発刊		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 公民館活動の推進		
事業の目的・概要	【目的】 文芸に親しみ文化活動の成果を発表する場として、文芸作品を募集し編集、発刊する 【概要】 町民、町内勤務者、出身者を対象として、短歌・川柳・俳句・随筆などの作品を募集し、住民の文芸活動の意欲を高める			
事業の効果	【効果】 小学生から高齢者まで幅広い世代から募集し、文芸活動の意欲を図る。			
具体的な取り組み	町民、町内勤務者、出身者を対象として、短歌・川柳・俳句・随筆などの作品を募集し、文芸誌を発刊。			

【最終評価】

事務局	事業実績	・4月に第34号、7月に第35号、10月に第36号、1月に37号を発刊した。 ・「北栄文芸」を見ていただき、投稿を増やすため、各自治会公民館等でいつでも閲覧できるよう、自治会長会、自治会まちづくり役員研修会で説明し、協力を求めた。				
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位				
		事業費 (千円)	今年度予算額 前年度決算額	今年度 決算見込額	差引	【説明】
	成果・効果	随筆、川柳、俳句、小学生作文など投稿を受け、34～37号を発刊し、投稿者、町内主な施設等に配布をし、文芸に触れる機会を提供した。				
課題	いかに投稿者の増加をはかるか					
改善方針	あらゆる機会をとおして、広報の充実化を図り、投稿の増に努めたい。 来年度は合併10周年であり、ちなんだ作品の投稿を呼びかけ、創作意欲に働きかける。					
内部評価	最終評価	【意見等】・改善方針の徹底を。				
	C					

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	51
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	美術展の開催		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 公民館活動の推進		
事業の目的・概要	<p>【目的】 町民等から多くの優れた美術作品を募り、展示することによって、創作活動の振興を図るとともに、鑑賞の機会を提供し、美術・文化の振興に寄与する。</p> <p>【概要】 日本画、洋画等11部門で作品を募集し、中から美術展賞、奨励賞を選び表彰する。審査員、招待作家、無鑑査作家の作品も展示する。</p>			
事業の効果	【効果】 美術展および公民館まつりとも町民に根付いている。			
具体的な取り組み	日本画、洋画等11部門で作品を募集し、中から美術展賞、奨励賞を選び表彰する。審査員、招待作家、無鑑査作家の作品も展示する。			

【最終評価】

事務局	事業実績	会期を11月3日～15日までで開催した。洋画、書道、工芸など11部門で159点(平成25年度 154点)の展覧があった。昨年に引きつづき、鳥取中央育英高校の生徒9名、教員1名の展覧があった。また、会期中入館者894人(平成25年度 811人)であった。					
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位	H23	H24	H25		
		出展数	102	139	154		
		事業費(公民館まつり含む)(千円)	今年度予算額 1,634	今年度前年度決算額 1,486	今年度決算見込額 1,634	差引	0;【説明】 -148
	成果・効果	昨年度を上回る159点の展覧をしていただき、住民の創作意欲、生きがいへとつながる美術芸術にふれる機会の提供ができた					
課題	版画、彫刻、切り絵のように出展数の少ない部門がある 美術展出展者の固定化が進む傾向にある						
改善方針	公民館講座等を開催し、部門の広がりに努め、美術展出展者の固定化の改善に努める						
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	52
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	公民館まつりの開催		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 公民館活動の推進		
事業の目的・概要	【目的】 公民館活動と地域活動の輪をひろげていくため、相互の交流を図り、豊かな人間関係の形成と、学習・文化活動を深めていくことを目的とする。 【概要】 公民館及び自治会公民館等で活動するあらゆる個人・クラブ・団体が日頃の成果を発表する			
事業の効果	【効果】 実行委員会です自主的に運営されており、地域住民に事業が定着しており、個人・クラブ・団体の日頃の成果の場となっている。			
具体的な取り組み	公民館及び自治会公民館等で活動するあらゆる個人・クラブ・団体が日頃の成果を発表する			

【最終評価】

事務局	事業実績	出展数342、演目数56であった。					
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位	H23	H24	H25	H26	
		出展数	298	306	341	342	
		演目数	50	57	54	56	
	事業費(美術展含む)(千円)	今年度予算額	1,615	今年度	1,615	差引	0【説明】
		前年度決算額	1,443	決算見込額			-172
	成果・効果	今年度は自治会、老人保健施設等から出展あり、盛大に開催できた。					
課題	新たな参加者を増やす必要性がある						
改善方針	来年度は今年度以上に様々な団体に出演依頼をする						
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準	
A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	53
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	文化教室等の成果還元活動推進		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 公民館活動の推進		
事業の目的・概要	【目的】 教室活動の拡充や、さらなる活動へチャレンジするため 【概要】 各教室で身につけた学習知識や技術を、講座及び展示・発表等の方法により地域住民に提供する活動を実施するための費用の助成を行う			
事業の効果	【効果】 町内各施設での作品の展示、芸能を披露し、地域住民に潤いを感じてもらい、また、教室生の文化活動意欲を高めていく。			
具体的な取り組み	町内各施設での作品の展示、芸能の披露。			

【最終評価】

事務局	事業実績							
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位						
		事業費 (千円)	今年度予算額	120	今年度	100	差引	20
			前年度決算額	114	決算見込額			114
	成果・効果	各文化教室活動に掛かる費用を一部助成することで、老人保健施設などに出向き演芸を披露されたり、公民館ロビー、金融機関等で作品を展示をされたりと活発な活動につながっている。また鑑賞される方の楽しみにもなっている。						
課題	申請団体が高齢化し、新規に加入される方が少ない							
改善方針	申請団体の活動内容をTCC、町報などの広報、公民館まつり、美術展など公民館事業の機会をとおして、町民に周知し、教室生の増に努め、文化活動の活性化を推進していく。							
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし						
	C							

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	54
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	文化団体協議会の活動支援		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	無 その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 公民館活動の推進		
事業の目的・概要	【目的】 団体相互の交流、連絡、提携を密にし、会員の親睦と強調を図る。 【概要】 文化団体協議会に助成する。			
事業の効果	【効果】 文化教室活動が活発になる			
具体的な取り組み	美術展、公民館まつりへ出展、出演への協力。			

【最終評価】

事務局	事業実績	7月7日に補助金交付済み						
	指標 (具体的な数値目標) の達成度	指標名/単位						
		事業費 (千円)	今年度予算額	300	今年度前年度決算額	300	決算見込額	300
		差引	0	【説明】	0			
	成果・効果	文化団体協議会の展示、各文化教室への講師派遣の助成をしたりと、文化芸術部門を盛んに活動するために役立っている。このほか、湖南市で開催の作品展への出展することにより、友好を促進することも担っている。						
課題	文化団体協議会で活動される文化教室生の高齢化							
改善方針	公民館まつり、美術展を開催し文化教室の活動内容を広めるとともに、文化活動を活性化するための方策を文化団体協議会と協議し推進する。							
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし						
	C							

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	55
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	指定管理者まちづくりネットによる大栄分館の管理及び各種事業の実施		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	7 公民館活動の推進		
事業の目的・概要	【目的】 住民参画によって、地域のニーズにこたえるため、中央公民館大栄分館の管理運営及び事業をNPO法人まちづくりネットに委託する。指定管理機関H24～H26 【概要】 大栄分館の管理運営業務のほか、子どもほくえい塾、各種講座、講演会、子どもミュージカル等の事業実施			
事業の効果	【効果】 町民ミュージカルなどの新規事業も継続され、積極的に取り組んでいただき、地域の生涯学習の拠点となっている。			
具体的な取り組み	活動計画に沿って事業実施 ① 子どもほくえい塾 ② 公民館講座事業・・・まちづくり講演会・環境講演会・料理教室・消費者講座・子ども公民館まつり ③ 子どもミュージカル			

【最終評価】

事務局	事業実績	計画どおり進めている。 パソコンカフェなど新たな事業も計画した。					
	指標 (具体的な数値目標)の達成度	指標名/単位					
	事業費 (千円)		今年度予算額 前年度決算額	今年度 決算見込額	差引	0【説明】	
	成果・効果	町民がより集いやすい生涯学習の拠点となっている。					
課題							
改善方針							
内部評価	最終評価	【意見等】-特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	56
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	図書館まつりの開催		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	P31	無
	具体的な目標	8 図書館活動の推進	その他共通ビジョン項目	
事業の目的・概要	<p>【目的】 文字・活字文化の日、古典の日、文化の日などを中心に「図書館まつり」を開催し、町民に読書の大切さ、図書館の楽しさ、図書館の良さを発信する。</p> <p>【概要】 講演会、各講座、子ども向けの催し、お薦めの本の展示、ビデオ鑑賞会、ブックリサイクルなど多数の内容を提供し、町民の参加型で開催する。</p>			
事業の効果	<p>【効果】 ・目標－読書活動推進のため、図書館活動を広く町民に周知する事業に取り組み、来館を促す。</p> <p>・効果－多彩な催しを提供することで、図書館を利用したことがない人が来館するきっかけとなったり、図書館活動を知っていただける良い機会となって、以後の利用につなげていける。</p>			
具体的な取り組み	<p>期間中は講座や子ども向けの催しなど総合的に行い、来館を促す。</p> <p>特別講座「源氏物語」「福本和夫を語る」「郷土史入門」については、各講座25名程度の参加者を目標とする。また、子ども向けの催し(絵本についての講演会や読みきかせ、人形劇など)についても、25名程度の参加者を目標とする。期間中の前後はシネマ上映を予定。各回とも15名程度の参加者を目標とする。なお、期間中はお薦めの本の展示やブックリサイクルを行う。</p>			

【最終評価】

事務局	事業実績	<p>「完了済み」</p> <p>11月1日(土)～3日(月)開催。源氏物語や福本和夫を語る講座などのほか、親子で楽しめるイベント(図書館謎解きスタンプラリー、歌と遊びのコンサート、読んで読んでのおはなしタイム、童謡・唱歌コンサートなど)盛大に開催した。</p>						
	指標 (具体的な 数値目標) の達成度	指標名/単位	H26					
		期間中の来館者	1,305人(本館:855、分室450)					
	成果・効果	事業費 (千円)	今年度予算額	286	今年度 決算見込額	266	差引	20【説明】
			前年度決算額	348				348
	課題	<p>今年度は11/1～3の実施としたが、期間中は文化の日に他の行事が重なったりしたため、当館の催しに参加したくてもできない状況を作ってしまった。</p>						
改善方針	<p>・来年度は日程を少し遅らせて、3日間程度で実施する。</p> <p>・合併10周年記念事業として内容を膨らませて実施していく。</p>							
内部評価	最終評価	【意見等】・目的は図書館のよさを発信すること。H23～H26まで事業実施期間があったが、「成果・効果」に記入のある「図書館活動を知っていただく」という成果でよいのか。						
	C							

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準	
A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	57
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	図書館情報システムの活用		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	P31	無
	具体的な目標	8 図書館活動の推進	その他共通ビジョン項目	
事業の目的・概要	<p>【目的】 図書館と北条分室、町内小・中学校の図書室とのネットワークの更なる充実を図ると共に、町民の求める資料の迅速な提供と、サービス向上に努める。</p> <p>【概要】 ・学校側が求める資料をシステム上で確認し、学校間相互貸借の円滑な運用を図る。 ・町民の求める資料の検索、予約、県内外からの相互貸借等、システムを活用し提供する。</p>			
事業の効果	<p>【効果】 ・学校図書室の求める資料を提供し、学校支援を図る。 ・町民の求める資料の検索、予約、購入、県内外からの相互貸借など、システムを十分活用して、迅速な提供を図る。ホームページから資料の有無、図書館行事、利用状況などを確認できる。</p>			
具体的な取り組み	<p>・学校から町立図書館にシステムを活用して資料を依頼すると、町立図書館に相互貸借依頼が入る。町立図書館は資料を揃え、準備でき次第システム上でお知らせする。学校図書館司書が図書館へ来館し、資料を手渡す。あるいはシャトル便で送る。 ・システムによるスムーズな貸出返却作業、当館の資料検索並びに県内外の資料検索、予約・リクエストの受入など、全ての面で活用。</p>			

【最終評価】

事務局	事業実績	<p>「未完了」 図書館と北条分室、町内小・中学校の図書室とのネットワークの更なる充実を図るとともに、町民の求める資料の迅速な提供とサービス向上に努めた。3月末まで、資料提供・図書選定、特集コーナーの設置等を中心に、利用促進につながるよう継続して事業を行う。</p>					
	指標 (具体的な 数値目標) の達成度		H25	H26			
		貸出冊数(2月末現在)	84,501	86,014			
	事業費 (千円)	今年度予算額	4,750	今年度		0	
		前年度決算額	4,630	決算見込額	4,750	差引	4,630
	成果・効果	<p>・学校図書室の求める資料を迅速に提供し、学校支援を図った。 ・町民の求める資料の検索、予約、購入、県内外からの相互貸借など、システムを十分活用して、迅速な提供を図った。ホームページで情報発信し、活用を図った。</p>					
課題	<p>・システムがXP対応なので、操作中にフリーズしたりして、利用者に不便をかけることがある。 ・図書館システムが更新時期にきている。保守契約も26年度で終了となるため、それに向けて予算計上中。</p>						
改善方針	<p>・今後業者と協議をしながら、システム更新に向け努力する。 ・貸出冊数増加に向けて、特集や展示等に工夫を凝らし、来館を促し利用促進につなげていく。 ・資料の迅速な情報提供を行う。</p>						
内部評価	最終評価	【意見等】・特になし					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点
① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。

整理番号	58
担当課名	生涯学習課

【評価事務事業：当初確認事項】

事業名	ビデオ鑑賞会の開催		今年のごと	チラシ等
教育ビジョン	小項目	6 学習やスポーツに積極的に参加し、文化や芸術に親しみ、心身ともに健康で、自らの夢を実現させる人があふれる町	その他共通ビジョン項目	
	具体的な目標	8 図書館活動の推進		
事業の目的・概要	<p>【目的】 名画に触れることで心を潤し、感動を共有する機会を提供する。動く映像から伝わるもの(立居ふるまいなど)を味わってもらおう。また、名作本に関連した映画を上映することで、図書館資料と結びつけ、利用促進を図る。</p> <p>【概要】 子ども向け—毎月最終土曜日に上映。今年度は年間を通して「名探偵コナン」を上映する。大人向け—毎週日曜に上映。今年度は「家族」をテーマに上映する。</p>			
事業の効果	<p>【効果】 ・芸術的な分野を提供することで、図書館利用の促進、資料の活用に期待できる。本では得られない感動等を得てもらおう。</p> <p>・町民の教養、文化芸術への関心を高める。</p>			
具体的な取り組み	<p>子ども向け—毎月最終土曜日午後13:30から上映。「名探偵コナン」を毎月上映。観光客でも鑑賞できるよう誘導する。</p> <p>大人向け—毎週日曜日午後13:30から上映。「家族」をテーマとした作品を選定し、2か月分の上映作品一覧表を作成し周知する。</p> <p>町報、町放送、ホームページ、館内掲示板等で周知するとともに、毎回上映の際には館内放送でお知らせし、PRにつとめる。</p>			

【最終評価】

事務局	事業実績	<p>「未完了」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人向け…「若者たち」「男はつらいよ」「人間の条件」「舟を編む」「京都太秦物語」「幸せのレシピ」「午後の遺言状」などを上映 ・子ども向け…毎月「名探偵コナン」作品を上映 ・ともに3月末まで、引き続き上映していく。 					
	指標 (具体的な 数値目標) の達成度	指標名/単位	H26				
		大人向け 参加者	11人/10人				
		子ども向け 参加者	5人/5人				
	事業費 (千円)	今年度予算額		今年度		差引	0【説明】
		前年度決算額		決算見込額			0
成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・上映することで、その映画に関連のある図書の出借や問い合わせ等があり、利用に結びついている。 ・感動を共有する機会となる。 ・定期的に上映することで、図書館へ行く習慣ができる。 						
課題	大人向けの参加者は定着しているが、子ども向けの参加者が少なく、上映しない月もある。						
改善方針	<ul style="list-style-type: none"> ・上映内容や上映回数、上映時間(たとえば、一日中流しっぱなし)など、住民が参加しやすいように今後検討していく。 ・PRの徹底を図る。 ・映画と本を結びつける作品を中心に上映し、利用促進を促す。 						
内部評価	最終評価	【意見等】・子ども向けの参加者が少ないことについて反省する必要はないのではないか。・「目的」と「効果」が整合していないこと、を確認する必要があるのではないか。					
	C						

※ 評価確認事項

★評価の観点

① 継続・単年
② 対象者、参加者
③ 参加者の満足度
④ 予算措置
⑤ 教育ビジョンへの貢献度

※ 上記「評価の観点」に基づき、事業評価シートの作成及び評価を行う。

★評価の基準

A = 目標を大幅に達成できた	D = 目標を一部達成できなかった
B = 目標をいくらか超えて達成できた	E = ほぼ全く達成できなかった
C = 目標どおり達成できた	

※ 上記「評価の基準」に基づき、事業評価の判定を行う。